

(3月4日～10日)

【パチンコ依存への対策】

パチンコに過度にのめりこむパチンコ依存問題に対応するため、西原町内に全国規模の相談機関設立準備が進められているが、記事を読んだ家族からの問い合わせが相次いだ。

那覇市の主婦は「家族の一人がパチンコをやめられず、借金を重ねて生活は苦しくなるばかり。四月に相談機関ができると聞いたが、それまで待ってられない」と切迫した様子だった。岡山県の女性からも電話があった。「うちら(岡山)の新聞で相談機関設立の情報を知った。パチンコではないが、ギャンブル依存症の家族がいる。相談ののってもらえるだろうか」との内容だった。

設置されるのは非営利の相談機関で、名称は「リカバリーサポート・ネットワーク」。四人の相談員が、依存症に悩む人々への回復支援や家族の悩みに電

話で対応し、解決に向けた情報提供を行う。

現在は事務所開設に向け準備が進められている段階で、今月中にホームページを開設し、電話番号やメールアドレスを公表する予定。



098(865)5656

読者相談室から 平日 10～17時

ギャンブルの悩み深刻

四月十九日から沖縄を拠点に活動を開始するという。